

事業報告書

第 15 期

自 2024年4月 1日
至 2025年3月31日

公益財団法人 堀科学芸術振興財団

Ⅰ. 法人の概況

1. 設立年月日

1991年9月25日（2010年9月1日 公益財団法人へ移行）

2. 定款に定める目的

本財団法人は愛知県内において行われる自然科学に関する研究開発に対する助成等及び文化・芸術活動に対する支援、美術館の運営等を行うことによって、自然科学及び文化・芸術の振興を図り、もって地域社会の活力ある発展に寄与することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

- （１）自然科学の研究を行う個人及び団体に対する助成金の支給その他の支援
- （２）美術の作家に対する作品の募集、展示等の支援
- （３）美術品の収集及び堀美術館における保管、展示等
- （４）一般県民に対する科学技術及び文化・芸術に関する知識の普及
- （５）その他この法人の目的を達成するために必要な事業

4. 所管官庁に関する事項

愛知県 産業労働部 地域産業課

5. 主たる事務所・支部の状況

主たる事務所：愛知県名古屋市東区主税町四丁目４番２

6. 役員等に関する事項

2025年3月31日現在

役 職	所 属		氏 名	常勤・非常勤 の別
評議員	愛知芸術文化センター	総長	神田 真秋	非常勤
評議員	株式会社ダイテック	代表取締役社長	野村 明憲	非常勤
評議員	株式会社ダイテック	常務取締役	曾我 康弘	非常勤
評議員	福井コンピュータホールディングス(株)	常務取締役	橋本 彰	非常勤
評議員	株式会社ホリコーポレーション	取締役	堀 由紀子	非常勤
評議員			堀 百合子	非常勤
理事長	株式会社ホリコーポレーション	取締役	堀 誠	非常勤
理 事	LGT ウェルスマネジメント信託(株)	マネージングディレクター	志牟田 暁暢	非常勤
理 事	福井コンピュータホールディングス(株)	代表取締役社長	佐藤 浩一	非常勤
理 事	東海国立大学機構	機構長	松尾 清一	非常勤
理 事	愛知学院大学	名誉教授	福井 壽男	非常勤
理 事	株式会社ダイテックホールディングス(株) 株式会社ホリコーポレーション	代表取締役社長 取締役	堀 誠一郎	非常勤
監 事	西川公認会計士事務所	公認会計士	西川 承	非常勤

7. 職員に関する事項

2025 年 3 月 31 日現在

職員数	前期末比増減	常勤・非常勤の別
1 名	0	常勤

II. 事業の状況

1. 事業の実施状況

(1) 研究助成事業

今年度の研究助成事業は、真理の探究はもとより、現に我々がかかえる課題解決に大きく寄与し得る医学研究を支援するため、また研究者の知的好奇心に基づく「未踏・新規」のアイデアを引き出すことを期待し、第 1 部として若手研究者向けに 1 件につき 200 万円を、第 2 部として新規研究プロジェクト 1 件につき 1000 万円の、総額 1 億円を助成しました。なお、第 1 部、第 2 部の採択予定数は事前に定めず、公募・審査状況により以下のとおり決定しました。

第 1 部 若手研究者プロジェクト

若手研究者の独創的な発想に基づく研究に対し、1 件につき 200 万円を 30 名の研究者に、合計 6000 万円の研究助成を行いました。

※応募総数 113 件、採択率 26.5%

第 2 部 新規研究開発プロジェクト

新たにスタートする創造的、挑戦的な研究プロジェクトに対し、1 件につき 1,000 万円を 4 件の研究者に、合計 4,000 万円の研究助成を行いました。

※応募総数 28 件、採択率 14.0%

公募・選考方法

- ・財団ホームページより公募(2024 年 9 月 1 日～10 月 31 日の期間)
- ・下記選考委員により書類選考実施(2024 年 11 月～2025 年 1 月)
なお、選考審査の公平性の担保として、選考委員は自身の所属機関の審査は行わない、また利害関係のある研究者・研究内容の審査は行わないこととしました。
- ・選考委員長より、選考委員会を経て財団理事長に採択者候補を答申(2025 年 2 月中旬)
- ・財団及び財団理事長により、採択者を決定(2025 年 2 月下旬)

選考委員長

東海国立大学機構 理事 名古屋大学 総括副総長 医学博士 門松 健治 氏

選考委員

東海国立大学機構名古屋大学 環境医学研究所所長教授	医学博士	林 良敬 氏
名古屋市立大学 大学院医学研究科長・医学部長 教授	医学博士	高橋 智 氏
愛知医科大学 病院長 神経内科学 教授	医学博士	道勇 学 氏
藤田医科大学 副学長 医学部長 精神神経科学講座教授	医学博士	岩田 仲生 氏
愛知県がんセンター研究所 所長	医学博士	井本 逸勢 氏
国立長寿医療研究センター研究所 所長	医学博士	櫻井 孝 氏
愛知学院大学歯学部 歯学部長 教授	医学博士	本田 雅規 氏
自然科学研究機構 生理学研究所 所長	医学博士	鍋倉 淳一 氏

助成者一覧

第1部若手研究者プロジェクト(金額欄の単位は千円)

No.	所属機関	代表者名	研究課題	助成額
1	名古屋大学医学部附属病院 循環器内科学	平岩 宏章	X線動態画像を用いた心不全患者の心機能・血行動態・予後予測モデルの開発に関する研究	2000
2	名古屋大学 医学部・医学科	松崎 哲郎	新規出芽酵母多種類遺伝子発現系の樹立	2000
3	名古屋大学大学院医学系研究科 臨床研究教育学講座	大脇 貴之	腫瘍免疫における TLS の意義の解明	2000
4	名古屋大学 環境医学研究所	小野 大輔	睡眠覚醒リズムの新規老化関連分子の同定	2000
5	名古屋大学大学院医学系研究科 環境労働衛生学	勝田 紘基	アクチン線維架橋タンパク質は上皮ホメオスタシスにどう関与するか？	2000
6	名古屋大学細胞生理学研究センター 基礎生物学研究部門	大嶋 篤典	透過制御が可能な細胞間結合チャネルの創製	2000
7	名古屋大学医学部附属病院 産科婦人科	吉田 康将	卵巣癌の腹膜播種を制御する肝表面特異的細胞外小胞に着目した新規治療薬候補の探索	2000
8	名古屋大学大学院医学系研究科 分子生物学	坪田 庄真	神経芽腫の時期・細胞特異的な発生機構解明	2000
9	名古屋大学医学部附属病院 医学部・医学科	鈴木 俊彦	周産期脳障害に対する X 線照射後臍帯血由来造血幹細胞を用いた新規細胞療法の開発	2000
10	名古屋大学医学部附属病院 救急科	春日井 大介	ミッドカインをターゲットとした COVID-19 後遺症改善の非臨床評価	2000
11	名古屋大学大学院医学系研究科 細胞生物学教室	川上 巧	ニューロン成熟期の核ラミナの局在変化を介した遺伝子発現制御メカニズムの解析	2000
12	名古屋大学大学院医学系研究科 呼吸器内科学講座	森 裕太	肺線維症の新規病態解明：異常基底様細胞のエピジェネティックな制御に着目	2000
13	名古屋大学 環境医学研究所	岡 泰由	DNA 修復機構の破綻による遺伝性皮膚疾患の分子病態解明研究	2000
14	名古屋大学大学院理学研究科 生命理学専攻	平岡 陽花	食食マクロファージと腸上皮細胞間の相互作用が導く寿命延伸の機構解明	2000
15	名古屋大学 環境医学研究所	谷貝 知樹	脂質の「質」に着目した肝脂肪毒性の分子基盤解析	2000
16	名古屋市立大学大学院 医学研究科	田崎 慶彦	免疫チェックポイント阻害剤による免疫関連有害事象発症を予防する新規治療薬の創出を目指した腫瘍組織と正常組織における好酸球の異なる免疫応答の解析	2000
17	名古屋市立大学大学院 医学研究科	田中 守	光線力学療法 (PDT) とデュアル免疫チェックポイント阻害薬 (ICI) の併用療法とそのメカニズムの解明	2000
18	名古屋市立大学 薬学研究科	鳥内 皐暉	老化グリアを標的とした神経再生治療を実現するバイオマーカーの同定	2000

前ページからのつづき

No.	所属機関	代表者名	研究課題	助成額
19	愛知医科大学 医学部	垣田 博樹	HPA axis の変容、グリア機能異常を介した母子分離による新生児脳障害の解明	2000
20	愛知医科大学 医学部	榊原 伊織	エヒ ^o ケ ^o ノムを介した運動誘導性の骨格筋転写制御機構の解明	2000
21	藤田医科大学 研究推進本部 精神・神経病態解明センター	松原 崇紀	選択的知覚による脳内疼痛処理メカニズムの解明	2000
22	愛知県がんセンター研究所 腫瘍免疫制御トランスレーショナルリサーチ分野	王 藝錚 (Wang Yizheng)	Exhaustion-resistant CAR- γ δ T cells for the treatment of solid tumors	2000
23	国立長寿医療研究センター 認知症先進医療開発センター	関谷 倫子	新規ショウジョウバエモデルを用いたアミロイド沈着を促進する細胞外マトリックス構成因子の探索	2000
24	国立長寿医療研究センター メディカルゲノムセンター	浅海 裕也	脳のグリア細胞における新規アルツハイマー病関連遺伝子 SHARPIN の機能解析	2000
25	愛知学院大学 歯学部	福田 尚代	繫留因子 exocyst による選択的な積荷タンパク質の分泌制御機構	2000
26	自然科学研究機構 生理学研究所 基盤神経科学研究領域	小野寺 孝興	側頭連合野の入力接続性を基にした視聴覚統合の解析	2000
27	自然科学研究機構 生理学研究所	山口 裕嗣	視床下部神経回路が担う冬眠と睡眠の共通メカニズムの解明	2000
28	自然科学研究機構 生理学研究所	石井 宏和	汎用的三次元超解像2光子イメージング法の確立と神経局所翻訳研究への応用	2000
29	自然科学研究機構 生理学研究所 生体機能調節研究領域	櫻井 隼	マウス腎臓尿細管上皮が持つユニークな細胞境界構造の形成機構と生理的な意義の解明	2000
30	名城大学 薬学部・薬学科	衣斐 大祐	シロシビンの脳部位選択的デリバリー技術による新たなうつ病治療法の開発	2000

第2部新規研究プロジェクト(金額欄の単位は千円)

No.	所属機関	代表者名	研究課題	助成額
1	名古屋大学大学院医学系研究科 分子生物学	島田 緑	転写調節とプロリン異性化のカップリング機構の解明	10000
2	愛知医科大学 医学部	丸山 健太	痛覚神経の内分泌を介した脳保護によるウイルス耐性機構の解明	10000
3	愛知県がんセンター 研究所	鍋倉 宰	次世代キメラ抗原受容体ナチュラルキラー細胞がん免疫療法の開発	10000
4	自然科学研究機構生理学研究所 システム脳科学研究領域	磯田 昌岐	自閉スペクトラム症の神経回路病態の解明と治療戦略の確立に向けた霊長類モデル動物研究	10000

(2) 現代美術の支援に関する事業

今期は特に活動を行いませんでした。

(3) 堀美術館事業

美術館展示内容

- ・「文化のみち：堀美術館」を運営し、地域社会の文化振興に努めました。常設展示として藤田嗣治、梅原龍三郎など、「エコール・ド・パリ（パリ派）」に属する芸術家の作品及び棟方志功・加山又造・横山大観などの近代日本画を代表する芸術家の作品を中心に、保存・展示を行っています。
- ・今年度、より多くの方々に美術館の文化・芸術活動への取り組みを知っていただくため、元ブルーノート名古屋（2020 年閉店）が所有していた、イタリア・ファツィオリ社製グランドピアノ F228（2015 年製）を美術品として購入しました。購入後は、2024 年 11 月の「文化のみち」イベントおよび 2025 年 3 月の研究助成事業祝賀会において、著名なピアニストによる演奏会を開催しました。なお平時は新館の大展示室に展示し一般公開しております。

美術館活動

今年度来館者数 675 名(昨年度 514 名)

- ・2024 年 4 月 20 日と 21 日（土日開催）に「いくいくみしる」のクイズラリーに参加（期間中一般大人特別観覧料 500 円）し、延べ 24 名の来場者数となりました。
- ・2024 年 11 月 2 日～24 日 文化のみちクイズラリーに参加（期間中特別観覧料 300 円）し、延べ 199 名の来場者数となりました。
- ・2024 年 11 月 2 日と 3 日 文化のみち特別企画として、今年度新たに美術品として購入しました、イタリア・ファツィオリ社製グランドピアノ F228(2015 年製)のお披露目会として、JAZZ ピアニストの岸ミツアキ氏とベーシストの畠山令氏によるピアノ DUO 演奏会(無料)を 2 日間で 4 回公演を行い、181 名(定数 200 名)の来場者数となりました。
- ・2024 年 11 月 1 日～2025 年 2 月 28 日 美術館スタンプラリー(主催:名古屋市文化振興財団)に参加(期間中ラリー参加者は特別観覧料 300 円)し、延べ 73 人の来場者数となりました。

美術品保存蒐集

- ・今年度、堀美術館にて寄託品として保存・展示を行っている三岸節子の絵画 42 点を総額 9,740 万円で購入しました。また、イタリア・ファツィオリ社製グランドピアノ F228(2015 年製)を 880 万円で購入しました。
- ・美術品保存については、所蔵絵画の保管を万全にするため、定期的な温湿度環境モニタリングを行い、適正な収蔵環境の維持と監視を継続しています。

(4) 講演会事業

今期は特に活動を行いませんでした。

2. 役員会等に関する事項（理事会、評議員会）

会議名	年月日	議事事項
理事会	2024 年 5 月 13 日 （書面決議）	決議事項 第 1 号議案 第 14 期事業報告承認の件 第 2 号議案 第 14 期計算書類承認の件 第 3 号議案 決議の省略による評議員会の提案
評議員会	2024 年 6 月 3 日 （書面決議）	決議事項 第 1 号議案 第 14 期事業報告承認の件 第 2 号議案 第 14 期計算書類承認の件
理事会	2025 年 3 月 24 日 （書面決議）	決議事項 議案 第 16 期事業計画及び収支予算書承認の件

以上

第 15 期 貸 借 対 照 表

2025年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額		
	当年度	前年度	増減
(資産の部)			
流 動 資 産	123,173,429	133,083,411	△ 9,909,982
現 金	289,112	416,857	△ 127,745
当 座 預 金 (UFJ65)	8,690,660	9,290,660	△ 600,000
普 通 預 金 (UFJ77)	113,897,876	123,141,084	△ 9,243,208
普 通 預 金 (UFJ27)	62,814	0	62,814
前 払 費 用	232,967	234,810	
固 定 資 産	8,383,000,939	8,186,673,700	196,327,239
(基本財産)	6,637,565,048	6,570,760,275	66,804,773
投 資 有 価 証 券	4,479,457,890	4,411,539,920	67,917,970
預 金	1,463,471,593	1,463,471,593	0
建 物	215,541,539	216,654,736	△ 1,113,197
土 地	479,094,026	479,094,026	0
(特定資産)	1,738,576,161	1,608,576,161	130,000,000
資 産 取 得 資 金	368,959,760	345,159,760	23,800,000
美 術 品	1,369,616,401	1,263,416,401	106,200,000
(その他の固定資産)	6,859,730	7,337,264	△ 477,534
構 築 物	4,522,493	5,082,730	△ 560,237
器 具 備 品	2,256,237	2,173,534	82,703
電 話 加 入 権	56,000	56,000	0
保 証 金	25,000	25,000	0
資 産 合 計	8,506,174,368	8,319,757,111	186,417,257
(負債の部)			
流 動 負 債	298,221	199,860	98,361
未 払 金	0	0	0
預 り 金	298,221	199,860	98,361
負 債 合 計	298,221	199,860	98,361
(正味財産の部)			
指定正味財産	6,224,611,483	6,156,693,513	67,917,970
指 定 正 味 財 産	6,224,611,483	6,156,693,513	67,917,970
(うち基本財産への充当額)	(5,942,929,483)	(5,875,011,513)	67,917,970
(うち特定資産への充当額)	(281,682,000)	(281,682,000)	0
一般正味財産	2,281,264,664	2,162,863,738	118,400,926
一 般 正 味 財 産	2,281,264,664	2,162,863,738	118,400,926
(うち基本財産への充当額)	(694,635,565)	(695,748,762)	△ 1,113,197
(うち特定資産への充当額)	(1,456,894,161)	(1,326,894,161)	130,000,000
正 味 財 産 合 計	8,505,876,147	8,319,557,251	186,318,896
負債・正味財産合計	8,506,174,368	8,319,757,111	186,417,257

第 15 期 正味財産増減計算書

自 2024年4月1日 至 2025年3月31日

(単位：円)

科 目			当年度	前年度	増減
一般正味財産増減の部					
経常収益	基本財産受取利息		704,745	18,223	686,522
	基本財産受取配当金		263,316,311	251,898,285	11,418,026
	特定資産受取利息		142,545	3,042	139,503
	受取利息		134,589	1,387	133,202
	美術館入館料		381,000	306,500	74,500
	雑収入		957,794	0	957,794
	経常収益 合計		265,636,984	252,227,437	13,409,547
事業費	研究助成事業	助成金支出	100,000,000	98,000,000	2,000,000
		公募費用	0	6,720	△ 6,720
		選考費用	3,193,562	3,285,117	△ 91,555
		研究助成授与式	901,628	0	901,628
		雑費	21,779	0	21,779
	計		104,116,969	101,291,837	2,825,132
	堀美術館事業	建物費用	13,431,101	11,357,935	2,073,166
		運営費用	1,538,864	967,180	571,684
		雑費	214,696	70,650	144,046
		減価償却費	4,279,518	4,468,899	△ 189,381
	計		19,464,179	16,864,664	2,599,515
	事業費 合計		123,581,148	118,156,501	5,424,647
管理費	報酬手当		2,411,230	2,177,700	233,530
	給料手当等		13,258,320	12,436,560	821,760
	福利厚生費		1,921,187	1,923,345	△ 2,158
	委託費		371,800	216,700	155,100
	地代家賃		1,609,607	1,593,462	16,145
	消耗品費		123,648	24,079	99,569
	電話代		219,456	198,139	21,317
	郵送費		73,010	51,698	21,312
	租税公課		27,900	27,800	100
	手数料		38,500	21,450	17,050
	雑費		747,239	373,984	373,255
	水道光熱費		0	10,046	△ 10,046
	減価償却費		2,853,013	2,979,267	△ 126,254
	管理費 合計		23,654,910	22,034,230	1,620,680
	評価損益調整前当期経常増減額		118,400,926	112,036,706	6,364,220
	特定資産評価損益等		0	0	0
	当期経常増減額		118,400,926	112,036,706	6,364,220

(次頁に続く)

第 15 期 正味財産増減計算書

自 2024年4月1日 至 2025年3月31日

(単位：円)

科 目		当年度	前年度	増減
	当期経常増減額	118,400,926	112,036,706	6,364,220
	雑収益	0	0	0
	経常外収益計	0	0	0
	雑損失	0	0	0
	支払寄付金	0	0	0
	経常外費用計	0	0	0
	当期経常外増減額	0	0	0
一般正味財産増減の部				
	当期一般正味財産増減額	118,400,926	112,036,706	6,364,220
	一般正味財産期首残高	2,162,863,738	2,050,827,032	112,036,706
	一般正味財産期末残高	2,281,264,664	2,162,863,738	118,400,926
指定正味財産増減の部				
	基本財産評価損益等	67,917,970	361,190,616	△ 293,272,646
	基本財産受取利息	0	0	0
	一般正味財産への振替	0	0	0
	美術品受贈益	0	0	0
	当期指定正味財産増減額	67,917,970	361,190,616	△ 293,272,646
	指定正味財産期首残高	6,156,693,513	5,795,502,897	361,190,616
	指定正味財産期末残高	6,224,611,483	6,156,693,513	67,917,970
正味財産期末残高		8,505,876,147	8,319,557,251	186,318,896

計算書類に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 消費税の会計処理

消費税の会計処理は、税込み方式によっている。

(2) 有価証券の評価基準及び評価方法について

基本財産の投資有価証券 …移動平均法による原価基準を採用している。

(3) 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
(基本財産)				
投資有価証券	4,411,539,920	144,450,474	76,532,504	4,479,457,890
預 金	1,463,471,593	704,745	704,745	1,463,471,593
建 物	216,654,736		1,113,197	215,541,539
土 地	479,094,026			479,094,026
小 計	6,570,760,275	145,155,219	78,350,446	6,637,565,048
(特定資産)				
資産取得資金	345,159,760	130,142,545	106,342,545	368,959,760
美 術 品	1,263,416,401	106,200,000		1,369,616,401
小 計	1,608,576,161	236,342,545	106,342,545	1,738,576,161
合 計	8,179,336,436	381,497,764	184,692,991	8,376,141,209

(4) 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	うち指定正味財産からの充当額	うち一般正味財産からの充当額	うち負債に対応する額
(基本財産)				
投資有価証券	4,479,457,890	4,479,457,890	0	0
預 金	1,463,471,593	1,463,471,593	0	0
建 物	215,541,539	0	215,541,539	0
土 地	479,094,026	0	479,094,026	0
小 計	6,637,565,048	5,942,929,483	694,635,565	0
(特定資産)				
資産取得資金	368,959,760	0	368,959,760	0
美 術 品	1,369,616,401	281,682,000	1,087,934,401	0
小 計	1,738,576,161	281,682,000	1,456,894,161	0
合 計	8,376,141,209	6,224,611,483	2,151,529,726	0

(5) 固定資産の減価償却について

有形固定資産

定率法によっている。ただし、建物（建物付属設備を除く）については定額法によっている。

また、2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用している。

有形固定資産の取得価額、減価償却費、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却費	減価償却累計額	当期末残高
建 物	342,950,129	6,184,197	127,408,590	215,541,539
構 築 物	12,220,246	560,237	7,697,753	4,522,493
器 具 備 品	10,348,816	388,097	8,092,579	2,256,237
合 計	365,519,191	7,132,531	143,198,922	222,320,269

注) 科目欄の「建物」には、建物附属設備も含まれています。

科目欄の「器具備品」には、機械設備も含まれています。

(6) 関連当事者取引について

関連当事者

種類	会社等の名称	住所	資産総額 (百万円)	事業内容又は職業	議決権等の所有割合
株式会社	株式会社ダイテックホールディング	東京都品川区南大井6丁目 16番19号 大森MHビル	9,683	子会社(株式会社ダイテック) の経営指導、総務、人事、 経理業務	23.1%
株式会社	株式会社ホリコーポレーション	愛知県名古屋市中区徳川町 1217	59,641	不動産業 貸会議室経営	23.1%

関連当事者取引

会社等の名称	関係内容		取引の内容	取引金額 (単位円)	勘定科目	期末残高 (単位円)
	役員の兼務等	関係				
株式会社ダイテックホールディング	有り	株式の保有 財団事務所の賃借	財団事務所の賃貸料の支払	1,609,607	地代家賃	0
株式会社ダイテックホールディング	有り	株式の保有 財団事務所の賃借	イタリア・ファツィオリ社 製のグランドピアノ F228(2015年製)の購入	8,800,000	美術品	8,800,000
株式会社ホリコーポレーション	有り	株式の保有	三岸節子作の絵画42点の購入	97,400,000	美術品	97,400,000

附 属 明 細 書

基本財産及び特定資産について、計算書類に対する注記に記載しているため、内容の記載を省略する。

監査報告書

公益財団法人 堀科学芸術振興財団
理事長 堀 誠 殿

公益財団法人 堀科学芸術振興財団の第15期（自 2024 年 4 月 1 日
至 2025 年 3 月 31 日）における事業執行の状況ならびに事業報告書、
計算書類及び附属明細書について監査した結果、適法かつ正確であるこ
とを確認いたしました。

2025 年 5 月 27 日

公益財団法人 堀科学芸術振興財団

監 事

西 川 承